

平成29年度

天理市政アンケート調査報告書

平成 30 年 2 月
天理市

目 次

アンケート調査の概要	1
(1)調査の目的	
(2)調査方法	
(3)回収結果	
(4)報告書の注意点	
(5)施策体系と質問項目の関係	
調査結果	2
1. 住みやすさ意識	2
2. 満足度	3
3. 重要度	4
4. 満足度・重要度一覧	5
5. 分野別にみる重点施策	6
6. 施策指標値の分析	10
7. 環境意識について	13
8. 住宅用火災警報器について	15
9. 男女共同参画意識について	17
10. 広報紙について	22
自由意見	26
巻末資料	39
1. 回答者の属性	
2. 市政アンケート調査票	

アンケート調査の概要

(1) 調査の目的

この調査は、本市のまちづくりを進めるにあたって、幅広く市民の意向やニーズを把握し、今後のまちづくりの方向性検討の基礎資料として活用することを目的とするものです。

(2) 調査方法

1. 調査対象

平成29年9月1日現在で天理市内に在住する18歳以上の人3,000人
(住民基本台帳および外国人登録データから無作為抽出)

2. 実施方法

郵送による調査票の配布・回収

3. 調査期間

平成29年10月2日(月)～平成29年10月16日(月)

(3) 回収結果

対象者	有効回答数	回収率
3,000 人	923 人	30.8%

(4) 報告書の注意点

- ・百分率(%)は小数第2位を四捨五入して表示しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。複数回答の構成比率の合計は100%になりません。
- ・一部の人を対象とする質問では、対象者数を分母にして比率を算出しています。
- ・二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

(5) 施策体系と質問項目の関係

本調査の満足度、重要度の項目は、「天理市第5次総合計画(平成22～31年度)」の「施策」を基本としており、施策ごとに重要度と満足度を質問しています。

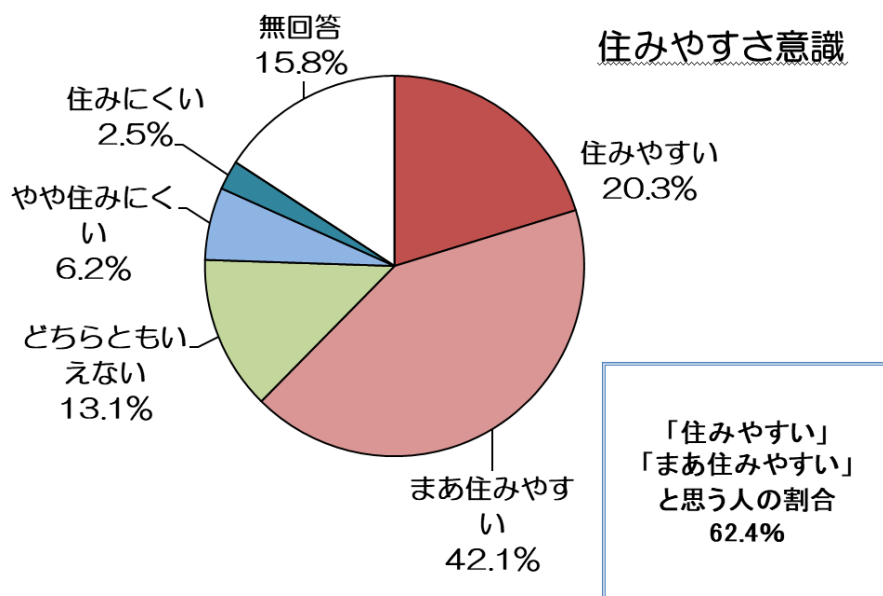
一つの質問が複数の施策に関係しているものや、1つの施策に複数の質問がある場合があります。質問項目は、市政を行ううえで、より市民のみなさんの意見を反映しなければならない施策に限定して選んでいます。

調査結果

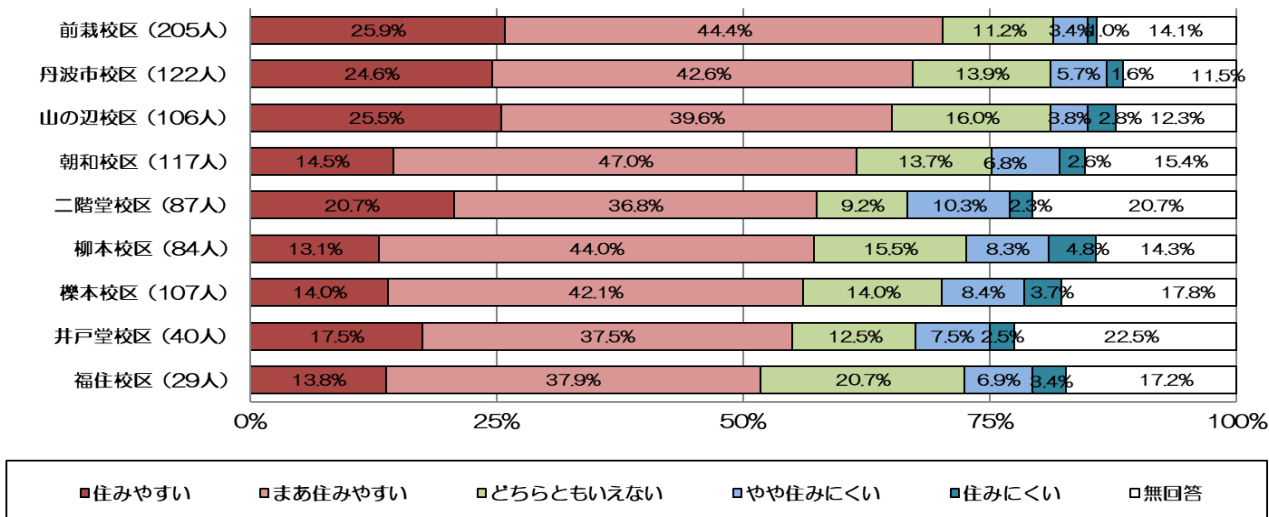
1. 住みやすさ意識 *****

問1 天理市の住みやすさについてどう思いますか。

「住みやすい」「まあ住みやすい」と回答した人を合わせると、62.4%の人が天理市を住みやすいと感じています。前回の62.2%よりやや増加しています。



地域別にみると、「住みやすい」「まあ住みやすい」と答えた人の割合が多い地域は、前栽校区（70.3%）、次に丹波市校区（67.2%）の順で、最も高い前栽校区は最も低い福住校区（51.7%）と比べると、18.6%値が高くなっています。また、「住みにくい」「やや住みにくい」と答えた人が多かった地域は、柳本校区（13.1%）で、次に二階堂校区（12.6%）でした。



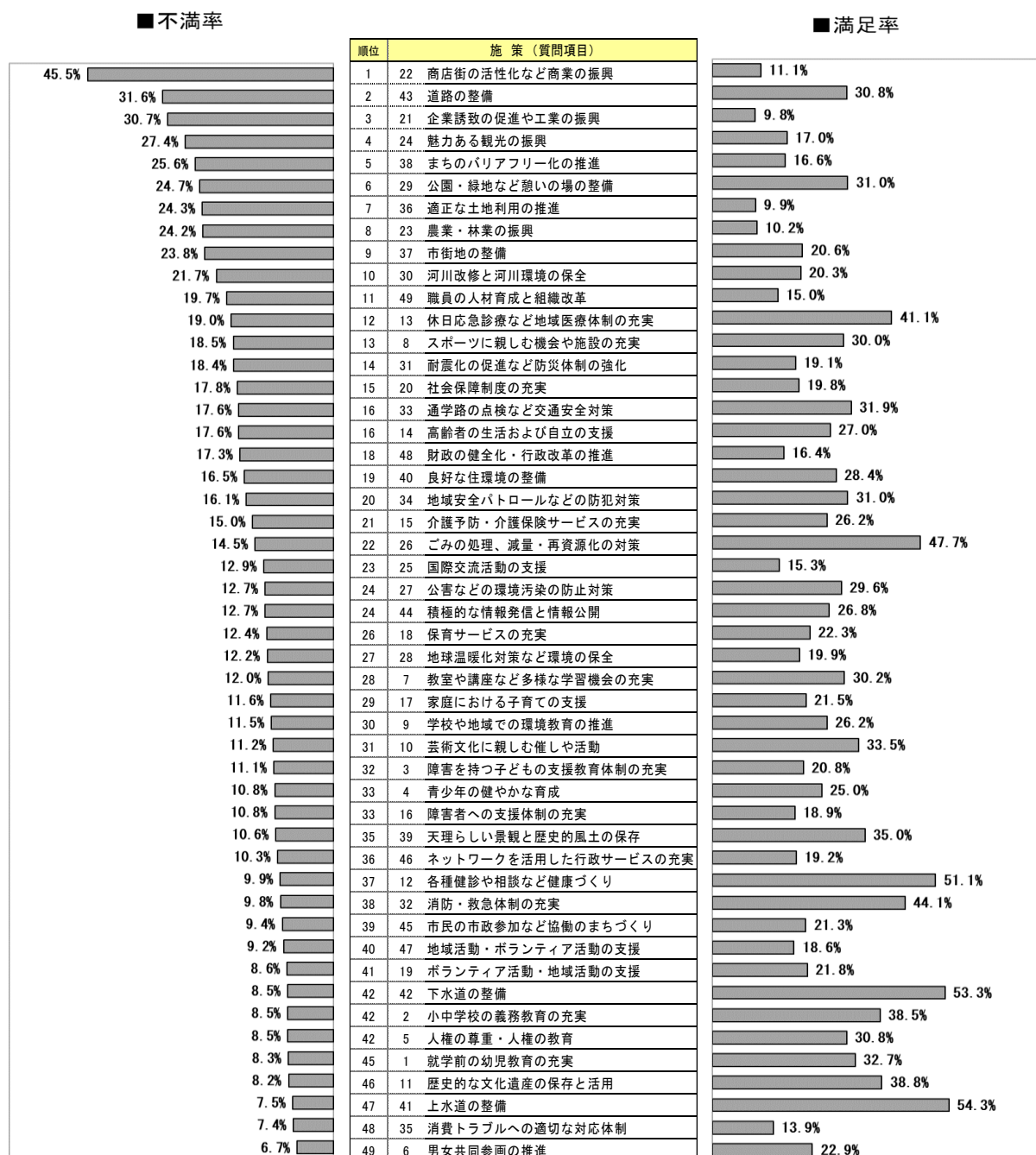
2. 満足度

問2 次の天理市の取り組みについて、どの程度満足していますか。

市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、市民の満足度を調査しました。満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

不満率は「まちのバリアフリー化の推進」が前回の6位から5位になりましたが、上位4施策は前回と同じ項目になっています。

満足率は、上位5施策は前回と同じ項目で、「上水道の整備」「下水道の整備」「各種健診や相談など健康づくり」「ごみの処理、減量・再資源化の対策」「消防・救急体制の充実」の順となりました。上位3施策については、5割以上の人が満足と感じています。



3. 重要度 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

問2 次の天理市の取り組みについて、今後、積極的・重点的に取り組むべき重要な施策だと思いませんか。

市が取り組んでいるそれぞれの施策に対して、これから先取り組むべき重要な施策であると考えをお聞きしました。

重要度は、「重要」「どちらかといえば重要」と答えた人の全回答者数に対する割合で、何%の人がその施策について今後重要であると答えているかを示しています。

重要度が最も高かった施策は5年連続で「地域医療体制の充実」(80.8%)でした。続いて「消防・救急体制の充実」(78.3%)、「ごみの処理、減量・再資源化の対策」(77.4%)となりました。けがや病気等に備えた対策が長年重要視されているという事が考えられます。また、環境問題に対する意識も高くなってきています。

《重要度の高い20施策》

順位	施策（質問項目）	人数	重要度	
1	13 休日応急診療など地域医療体制の充実	746	80.8%	80.8%
2	32 消防・救急体制の充実	723	78.3%	78.3%
3	26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	714	77.4%	77.4%
4	12 各種健診や相談など健康づくり	710	76.9%	76.9%
5	31 耐震化の促進など防災体制の強化	709	76.8%	76.8%
6	14 高齢者の生活および自立の支援	707	76.6%	76.6%
7	33 通学路の点検など交通安全対策	704	76.3%	76.3%
8	2 小中学校の義務教育の充実	703	76.2%	76.2%
9	34 地域安全パトロールなどの防犯対策	699	75.7%	75.7%
10	43 道路の整備	697	75.5%	75.5%
11	15 介護予防・介護保険サービスの充実	693	75.1%	75.1%
12	27 公害などの環境汚染の防止対策	691	74.9%	74.9%
13	1 就学前の幼児教育の充実	667	72.3%	72.3%
14	20 社会保障制度の充実	665	72.0%	72.0%
15	22 商店街の活性化など商業の振興	661	71.6%	71.6%
16	29 公園・緑地など憩いの場の整備	658	71.3%	71.3%
17	30 河川改修と河川環境の保全	652	70.6%	70.6%
18	41 上水道の整備	649	70.3%	70.3%
19	42 下水道の整備	649	70.3%	70.3%
20	3 障害を持つ子どもの支援教育体制の充実	648	70.2%	70.2%
回答者数		923 人		

次のページは、市のそれぞれの施策についての満足度を表す「満足率」・「不満率」、「満足度スコア」と「重要度」の一覧表です。

満足率は「満足している」「まあ満足している」と答えた人の割合、不満率は「やや不満」「不満である」と答えた人の割合で、満足率から不満率を差し引いたものが満足度スコアです。

重要度は「重要」「どちらかといえば重要」と答えた人の割合です。

4. 満足度・重要度一覧 *****

◇満足度・重要度一覧表◇

	施 策	満足率 (A)	不満率 (B)	満足度スコア		重 要 度	
				(A) - (B)	順位		順位
1	就学前の幼児教育の充実	32.7%	8.3%	24.4%	9	72.3%	13
2	小中学校の義務教育の充実	38.5%	8.5%	30.0%	7	76.2%	8
3	障害を持つ子どもの支援教育体制の充実	20.8%	11.1%	9.8%	28	70.2%	20
4	青少年の健やかな育成	25.0%	10.8%	14.2%	19	70.1%	21
5	人権の尊重・人権の教育	30.8%	8.5%	22.3%	10	63.6%	30
6	男女共同参画の推進	22.9%	6.7%	16.1%	15	53.3%	45
7	教室や講座など多様な学習機会の充実	30.2%	12.0%	18.2%	13	56.4%	41
8	スポーツに親しむ機会や施設の充実	30.0%	18.5%	11.5%	24	60.1%	38
9	学校や地域での環境教育の推進	26.2%	11.5%	14.7%	17	62.8%	32
10	芸術文化に親しむ催しや活動	33.5%	11.2%	22.3%	11	55.6%	43
11	歴史的な文化遺産の保存と活用	38.8%	8.2%	30.6%	6	62.8%	32
12	各種健診や相談など健康づくり	51.1%	9.9%	41.3%	3	76.9%	4
13	休日応急診療など地域医療体制の充実	41.1%	19.0%	22.1%	12	80.8%	1
14	高齢者の生活および自立の支援	27.0%	17.6%	9.4%	30	76.6%	6
15	介護予防・介護保険サービスの充実	26.2%	15.0%	11.3%	25	75.1%	11
16	障害者への支援体制の充実	18.9%	10.8%	8.0%	32	69.3%	22
17	家庭における子育ての支援	21.5%	11.6%	9.9%	27	68.9%	24
18	保育サービスの充実	22.3%	12.4%	10.0%	26	69.0%	23
19	ボランティア活動・地域活動の支援	21.8%	8.6%	13.2%	21	56.4%	41
20	社会保障制度の充実	19.8%	17.8%	2.1%	37	72.0%	14
21	企業誘致の促進や工業の振興	9.8%	30.7%	-20.9%	48	61.6%	35
22	商店街の活性化など商業の振興	11.1%	45.5%	-34.5%	49	71.6%	15
23	農業・林業の振興	10.2%	24.2%	-14.0%	46	57.2%	40
24	魅力ある観光の振興	17.0%	27.4%	-10.4%	45	65.0%	27
25	国際交流活動の支援	15.3%	12.9%	2.4%	36	50.5%	49
26	ごみの処理、減量・再資源化の対策	47.7%	14.5%	33.2%	5	77.4%	3
27	公害などの環境汚染の防止対策	29.6%	12.7%	16.9%	14	74.9%	12
28	地球温暖化対策など環境の保全	19.9%	12.2%	7.7%	33	68.6%	25
29	公園・緑地など憩いの場の整備	31.0%	24.7%	6.3%	35	71.3%	16
30	河川改修と河川環境の保全	20.3%	21.7%	-1.4%	41	70.6%	17
31	耐震化の促進など防災体制の強化	19.1%	18.4%	0.7%	38	76.8%	5
32	消防・救急体制の充実	44.1%	9.8%	34.3%	4	78.3%	2
33	通学路の点検など交通安全対策	31.9%	17.6%	14.3%	18	76.3%	7
34	地域安全パトロールなどの防犯対策	31.0%	16.1%	14.8%	16	75.7%	9
35	消費トラブルへの適切な対応体制	13.9%	7.4%	6.5%	34	51.5%	47
36	適正な土地利用の推進	9.9%	24.3%	-14.4%	47	57.3%	39
37	市街地の整備	20.6%	23.8%	-3.3%	42	60.9%	37
38	まちのバリアフリー化の推進	16.6%	25.6%	-9.0%	44	65.0%	27
39	天理らしい景観と歴史的風土の保存	35.0%	10.6%	24.4%	8	62.3%	34
40	良好な住環境の整備	28.4%	16.5%	11.9%	22	67.0%	26
41	上水道の整備	54.3%	7.5%	46.8%	1	70.3%	18
42	下水道の整備	53.3%	8.5%	44.9%	2	70.3%	18
43	道路の整備	30.8%	31.6%	-0.9%	39	75.5%	10
44	積極的な情報発信と情報公開	26.8%	12.7%	14.1%	20	61.3%	36
45	市民の市政参加など協働のまちづくり	21.3%	9.4%	11.9%	23	54.2%	44
46	ネットワークを活用した行政サービスの充実	19.2%	10.3%	8.9%	31	51.4%	48
47	地域活動・ボランティア活動の支援	18.6%	9.2%	9.4%	29	51.9%	46
48	財政の健全化・行政改革の推進	16.4%	17.3%	-1.0%	40	63.3%	31
49	職員の人材育成と組織改革	15.0%	19.7%	-4.8%	43	64.8%	29

5. 分野別にみる重点施策 *****

問2の調査結果をもとに、満足度と重要度から市が取り組んでいる6分野49施策について、今後、重点的に取り組むべき施策を分析しました。満足度については、満足度スコアを用いています。

《満足度スコア》

満足率(「満足」「まあ満足」と答えた人の割合)－不満率(「やや不満」「不満」と答えた人の割合)

満足度スコアがプラスの場合は、満足と感じている人が不満と感じている人より多いことが分かります。

《重要度》

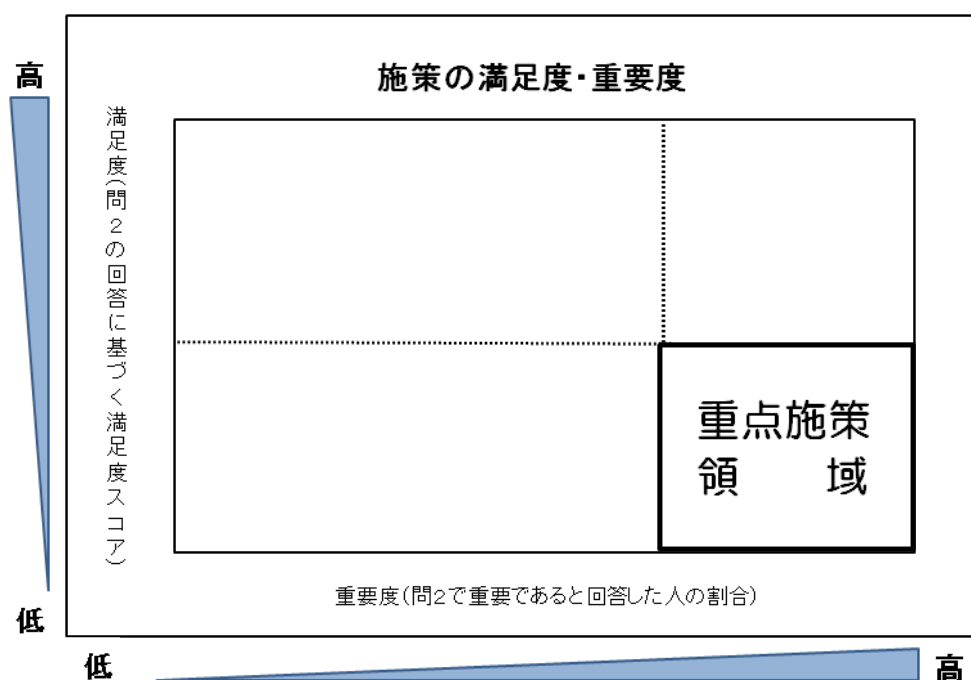
「重要」「どちらかといえば重要」と回答した人の数 ÷ 有効回答者数

これは何%の人が当該施策に対して重要であると答えているかを表しています。

例えば、重要度が 25%の場合、有効回答者の4人に1人がその施策について重要だと思っていることがわかります。

《施策の分布図》

満足度スコアを縦軸に、重要度を横軸にとり、各項目の数値を点で示しています。グラフ中平均値を基準として、重要度が全体平均より高く、満足度が全体平均より低い領域(太線囲み部分)にある施策は、市民がまちづくりにとって重要だと感じているにもかかわらず、満足していない傾向にあり、今後、優先的に取り組むべき『重点施策』としました。



《分野別にみる重点施策》

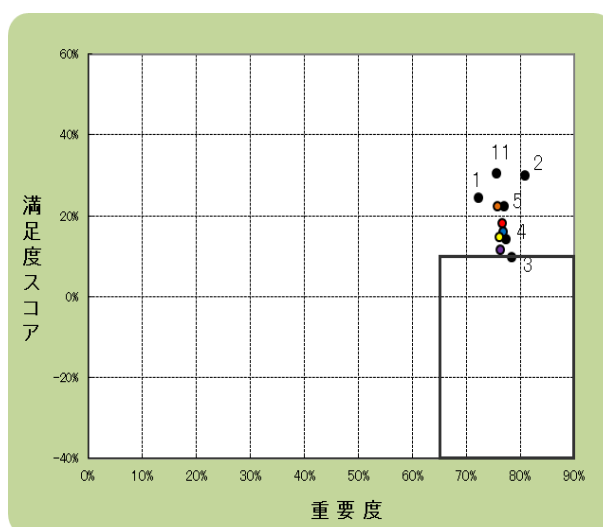
6分野別に「重点施策」について分析しました。基準になる平均値より満足度スコアが低く、重要度が高い領域にある施策が「重点施策」となります。

【平均値】 満足度（満足度スコア）：10.9 % 重要度：66.4 %

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

本章においては、「障害を持つ子どもの支援教育体制の充実」における施策が重点施策となっており、特に重要だと考えられます。

施策	満足度スコア	重要度
1 就学前の幼児教育の充実	24.4%	72.3%
2 小中学校の義務教育の充実	30.0%	80.8%
3 障害を持つ子どもの支援教育体制の充実	9.8%	78.3%
4 青少年の健やかな育成	14.2%	77.4%
5 人権の尊重・人権の教育	22.3%	76.9%
6 男女共同参画の推進	16.1%	76.8%
7 教室や講座など多様な学習機会の充実	18.2%	76.6%
8 スポーツに親しむ機会や施設の充実	11.5%	76.3%
9 学校や地域での環境教育の推進	14.7%	76.2%
10 芸術文化に親しむ催しや活動	22.3%	75.7%
11 歴史的な文化遺産の保存と活用	30.6%	75.5%

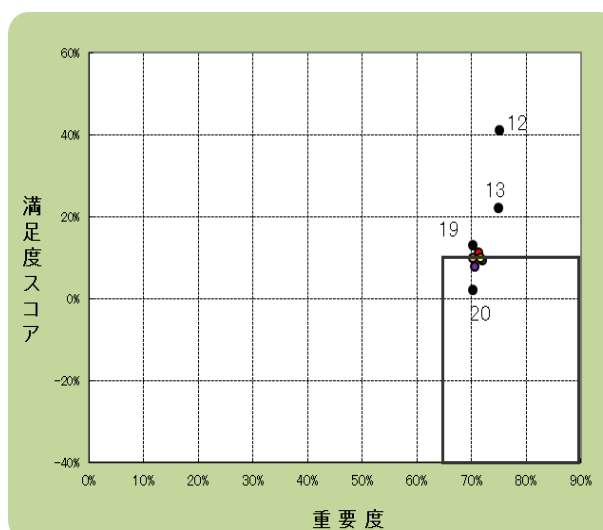


2) 生涯いきいき暮らせるまち

本章では、「高齢者の生活および自立の支援」「障害者への支援体制の充実」「家庭における子育ての支援」「保育サービスの充実」「社会保障制度の充実」の5施策が重点施策となっています。

高齢者や子育てに対する支援については特に重要であり、また、社会保障の充実については満足度が平均を大きく下回っていることがわかります。

施策	満足度スコア	重要度
12 各種健診や相談など健康づくり	41.3%	75.1%
13 休日応急診療など地域医療体制の充実	22.1%	74.9%
14 高齢者の生活および自立の支援	9.4%	72.0%
15 介護予防・介護保険サービスの充実	11.3%	71.3%
16 障害者への支援体制の充実	8.0%	70.6%
17 家庭における子育ての支援	9.9%	71.6%
18 保育サービスの充実	10.0%	70.3%
19 ボランティア活動・地域活動の支援	13.2%	70.3%
20 社会保障制度の充実	2.1%	70.2%

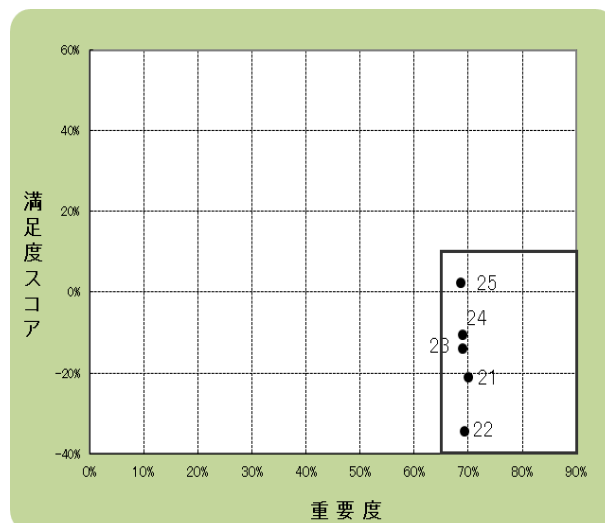


3) にぎわいと活力のあるまち

本章では、全施策の重要度が平均値より高くなっており、満足度は平均値より非常に低くなっています。全施策ともに満足が得られていない結果となり重点施策だといえます。

自由意見においても、商工業・まちの活性化に関する意見が多数あり、市民の方の関心も高くなっていることがわかります。

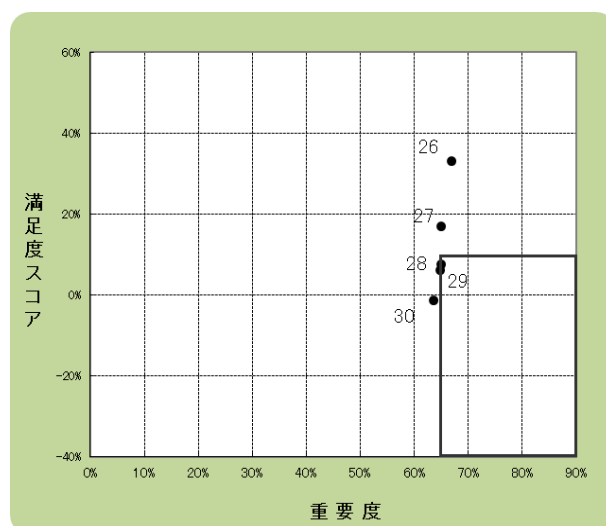
施 策	満足度 スコア	重要度
21 企業誘致の促進や工業の振興	-20.9%	70.1%
22 商店街の活性化など商業の振興	-34.5%	69.3%
23 農業・林業の振興	-14.0%	69.0%
24 魅力ある観光の振興	-10.4%	68.9%
25 国際交流活動の支援	2.4%	68.6%



4) 環境を大切にしていこまち

本章では「ごみの処理、減量・再資源化の対策」が満足度、重要度ともに平均より高くなっています。「公害などの環境汚染の防止対策」「地球温暖化対策など環境の保全」「公園・緑地など憩いの場の整備」「河川改修と河川環境の保全」の4つの施策は重要度が平均値より低くなったため、重点施策となるものではありませんでした。

施 策	満足度 スコア	重要度
26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	33.2%	67.0%
27 公害などの環境汚染の防止対策	16.9%	65.0%
28 地球温暖化対策など環境の保全	7.7%	65.0%
29 公園・緑地など憩いの場の整備	6.3%	64.8%
30 河川改修と河川環境の保全	-1.4%	63.6%

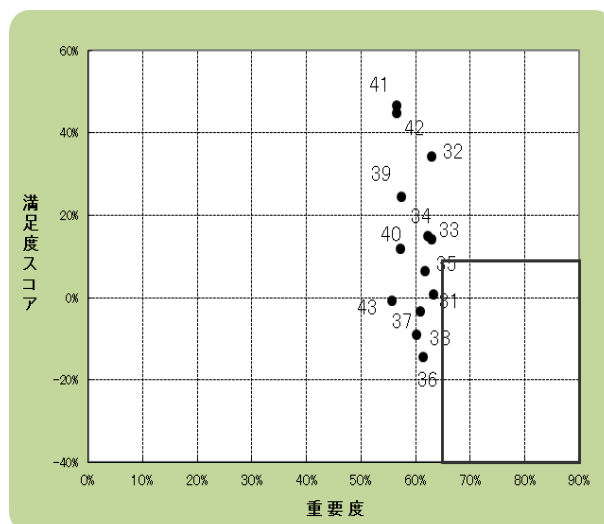


5) 安全で快適なまち

本章では、全施策の重要度が平均値より低くなったため、重要施策となるものはありませんでした。

「上水道の整備」「下水道の整備」については満足度が高くなっていますが、「適正な土地利用の推進」「バリアフリー化」「市街地の整備」「道路の整備」については、不満に感じている人が多い状況となっています。

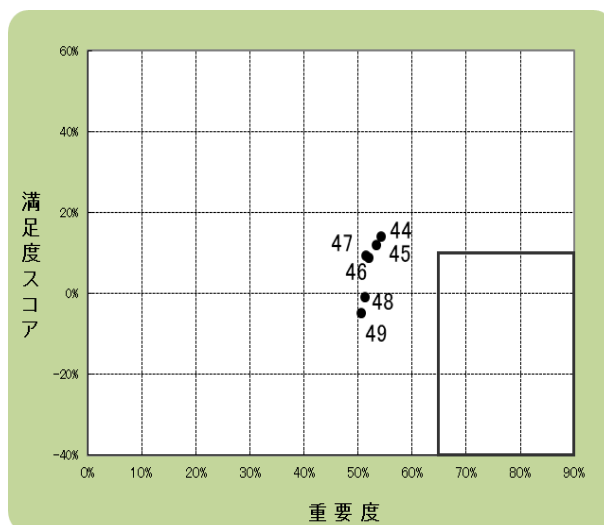
施 策	満足度 スコア	重要度
31 耐震化の促進など防災体制の強化	0.7%	63.3%
32 消防・救急体制の充実	34.3%	62.8%
33 通学路の点検など交通安全対策	14.3%	62.8%
34 地域安全パトロールなどの防犯対策	14.8%	62.3%
35 消費トラブルへの適切な対応体制	6.5%	61.6%
36 適正な土地利用の推進	-14.4%	61.3%
37 市街地の整備	-3.3%	60.9%
38 まちのバリアフリー化の推進	-9.0%	60.1%
39 天理らしい景観と歴史的風土の保存	24.4%	57.3%
40 良好な住環境の整備	11.9%	57.2%
41 上水道の整備	46.8%	56.4%
42 下水道の整備	44.9%	56.4%
43 道路の整備	-0.9%	55.6%



6) みんなでつくる開かれたまち

本章では、全施策の重要度が平均値より低くなったため、重要施策となるものはありませんでしたが、「財政の健全化・行政改革の推進」「職員の人材育成と組織改革」の2項目については、満足度がマイナスとなっています。

施 策	満足度 スコア	重要度
44 積極的な情報発信と情報公開	14.1%	54.2%
45 市民の市政参加など協働のまちづくり	11.9%	53.3%
46 ネットワークを活用した行政サービスの充実	8.9%	51.9%
47 地域活動・ボランティア活動の支援	9.4%	51.5%
48 財政の健全化・行政改革の推進	-1.0%	51.4%
49 職員の人材育成と組織改革	-4.8%	50.5%



6. 施策指標値の分析 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

提供している行政サービスが本来必要とされているものなのか、また効果が出ているものなのかを把握するために、各施策の達成度を測る「整備率」など行政サービスの供給量を表す視点だけではなく、「市民がどう感じているのか」といった視点が重要となります。

そこで「市民の感じ方」や「市民の行動の有無や頻度」などについて調査しました。質問項目は、第5次総合計画の施策の進捗を測るためにふさわしいと思われる内容を選びました。

指標値は、問2（市の取り組みについて）・問3（環境について）で「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、問4（情報公開、行政等に関して）で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合、問5～問8（文化活動や防災等について）で「はい」と回答した人の割合を示しています。

※施策に対して該当する設問がない場合等は「-」で表示

※指標値を前年度と比較



「±＜1%」



「±＜3%」



「±≥3%」

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

節（政策）	施策	指標名	前年度指標値	指標値	比較
心豊かでたくましい児童・青少年の育成	就学前教育の充実	幼児教育が充実していると感じている市民の割合	34.5%	32.7%	
	義務教育の充実	義務教育が充実していると感じている市民の割合	40.6%	38.5%	
	特別支援教育の充実	特別支援教育体制が充実していると感じている市民の割合	21.7%	20.8%	
	青少年の健全育成	青少年が健全に育成されていると感じている市民の割合	25.5%	25.0%	
誰もが尊重される地域社会の実現	人権教育の推進	人権の尊重・人権教育の推進がされていると感じている割合	30.6%	30.8%	
	男女共同参画社会の推進	男女共同参画が推進されていると感じている市民の割合	26.9%	22.9%	
市民が主体的に参画する生涯学習社会の形成	生涯学習の充実	多様な学習機会が充実していると感じている市民の割合	35.0%	30.2%	
	スポーツ・レクリエーションの振興	スポーツをする機会や場所が充実していると思う市民の割合	30.4%	30.0%	
	環境教育の推進	学校や地域での環境教育の推進が図られていると思う市民の割合	24.8%	26.2%	
	市民文化活動の振興	芸術文化に親しむ催しや活動が推進されていると感じている市民の割合	31.1%	33.5%	
	文化財の保護と活用	文化遺産の保存と活用に満足していると感じている市民の割合	39.6%	38.8%	

2) 生涯いきいき暮らせるまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
健康でいきいき暮らせる 環境づくり	健康づくり環境の整備	各種健診や相談など健康づくりの推進に 満足している市民の割合	53.0%	51.1%	↘
	保健活動・疾病予防の促進	長期的な病気や障害を抱えていると感じ ている市民の割合	30.4%	32.5%	↗
	地域医療体制の充実	安心して医療を受けることができると感 じている市民の割合	55.7%	57.2%	↗
高齢者がいきいき暮らせ る環境づくり	高齢者支援体制の充実	高齢になったときも安心して生活できる 答えた市民の割合	30.4%	30.1%	→
	高齢者の生きがい対策の推 進	高齢者の生活および自立の支援に満足し ている市民の割合	26.0%	27.0%	↗
	介護予防の推進	介護予防・介護保険サービスの充実に満 足している市民の割合	26.3%	26.2%	→
	介護保険サービスの充実				
障害者がいきいき暮らせ る環境づくり	障害者支援体制の充実	障害者への支援に満足している市民の割 合	19.8%	18.9%	→
	障害者の社会参加の促進				
子どもを安心して育てら れる環境づくり	家庭における子育ての支援	家庭における子育て支援に満足している 市民の割合	22.6%	21.5%	↘
	保育サービスの充実	保育サービスの充実に満足している市民 の割合	24.2%	22.3%	↘
自立を支援する地域福祉 の充実	地域福祉活動の推進	ボランティア活動・地域活動の支援に満 足している市民の割合	22.8%	21.8%	↘
	自立を支える社会保障の推 進	社会保障制度が充実していると感じてい る市民の割合	22.5%	19.8%	↘

3) にぎわいと活力あるまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
にぎわいと活力を創る産 業の振興	活力ある工業の振興	企業誘致の促進や工業の振興に満足して いる市民の割合	9.6%	9.8%	→
	魅力ある商業・サービス業 の振興	商店街への活性化など、商業振興に満足 している市民の割合	11.0%	11.1%	→
	農林業の振興	農林業振興に満足している市民の割合	8.6%	10.2%	↗
豊かな地域資源を活用す る観光交流の推進	魅力ある観光の振興	魅力ある観光の振興に満足している市民 の割合	14.3%	17.0%	↗
	国際交流の推進	国際交流活動を支援されていると感じて いる市民の割合	15.1%	15.3%	→

4) 環境を大切にしていこまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
環境保全と環境への負荷抑制	ごみの減量化とリサイクルの推進	ごみの処理、減量・再資源化の対策に満足している市民の割合	44.3%	47.7%	
	廃棄物の適正な処理と再資源化				
	環境への負荷抑制	公害等の環境汚染の防止対策に満足している市民の割合	25.7%	29.6%	
	環境保全活動の推進	地球温暖化対策など環境保全が推進されていると感じている市民の割合	16.0%	19.9%	
豊かな自然環境の実現	緑豊かな憩の場の整備	公園・緑地など憩の場の整備に満足している市民の割合	26.0%	31.0%	
	河川環境の整備	河川改修の推進と河川環境の保全に満足している市民の割合	20.5%	20.3%	

5) 安全で快適なまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
安全・安心な体制づくりの推進	地域防災体制の確立	日頃から防災対策を行っている市民の割合	30.4%	29.9%	
	災害に強いまちづくりの推進	災害時の緊急避難場所を知っている市民の割合	72.9%	68.9%	
	消防・救急対策の充実	消防・救急体制の充実に満足している市民の割合	46.1%	44.1%	
安全な生活環境の整備	交通安全対策の推進	交通安全対策の推進に満足している市民の割合	30.4%	31.9%	
	地域防犯体制の充実	地域安全パトロールなどの防犯対策に満足している市民の割合	33.5%	31.0%	
	安全で豊かな消費生活の充実	消費トラブルに適切に対応できていると感じている市民の割合	14.6%	13.9%	
適正な土地利用の推進	計画的な土地利用の推進	適正な土地利用の推進に満足している市民の割合	10.2%	9.9%	
	市街地整備の推進	市街地の整備に満足している市民の割合	21.5%	20.6%	
快適な生活環境の整備	すべての人に配慮したまちづくりの推進	まちのバリアフリー化の推進に満足している市民の割合	14.4%	16.6%	
	都市景観と歴史的環境の保全	天理市らしい景観がつけられていると感じている市民の割合	32.9%	35.0%	
	良好なすまいの提供・住環境の整備	良好な住環境の整備に満足している市民の割合	26.6%	28.4%	
	上水道の整備	上水道の整備について満足と感じている人の割合	56.3%	54.3%	
	下水道の整備	下水道の整備について満足と感じている人の割合	54.2%	53.3%	
	総合的な道路・交通体系の整備	道路の整備に満足している市民の割合	30.4%	30.8%	

6) みんなでつくる開かれたまち

節（政策）	施 策	指標名	前年度 指標値	指標値	比較
情報の共有化と市民参画の推進	情報発信の充実と適正な情報公開	広報紙「町から町へ」が役に立つと感じている市民の割合	58.2%	58.9%	→
	市民等との協働の推進	広く市制に参加できる機会が保障されていると感じる市民の割合	15.7%	17.9%	↗
	地域情報化の推進	ネットワークを活用した行政サービスの充実に満足している市民の割合	19.6%	19.2%	→
	地域を支える組織・人材の育成	この1年間に何らかのボランティア活動を行ったことがある市民の割合	25.7%	25.6%	→
効率的な行政経営の推進	財政健全化の推進	財政健全化の推進に満足している市民の割合	17.4%	16.4%	↘
	行政経営の推進	市の行政が効率化されていると感じている市民の割合	14.8%	14.6%	→
	職員の人材育成	市の窓口における職員対応に満足している市民の割合	46.8%	44.2%	↘
	組織・機構改革の推進	職員の人材育成と組織改革に満足している市民の割合	16.5%	15.0%	↘
	広域行政の推進	—	—	—	—

7. 環境意識について ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

「環境の保全と創造」に向けた取り組みを推進するにあたり、環境についての意識調査をしました。

(1) 環境についての満足度

問3 満足度について

天理市の環境について、市民の満足度を調査しました。

次のページは、環境についての不満足度・満足度についての表です。

満足率は回答者のうち「満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合、不満足率は「やや不満である」「不満である」と回答した人の割合です。

設問のうち最も「やや不満である」「不満である」と回答した人が多かったのは、「公共交通機関の利便性」で45.2%、次に多かったのは「まちの美化（ポイ捨てごみ）」で27.6%となり、上位5施策については前回と同じ項目となりました。

一方、「満足」「まあ満足」が多かったのは前回と同様「山林・緑の多さ」で58.9%、次に「空気のきれいさ」54.5%となりました。

環境についての不満足度・満足度

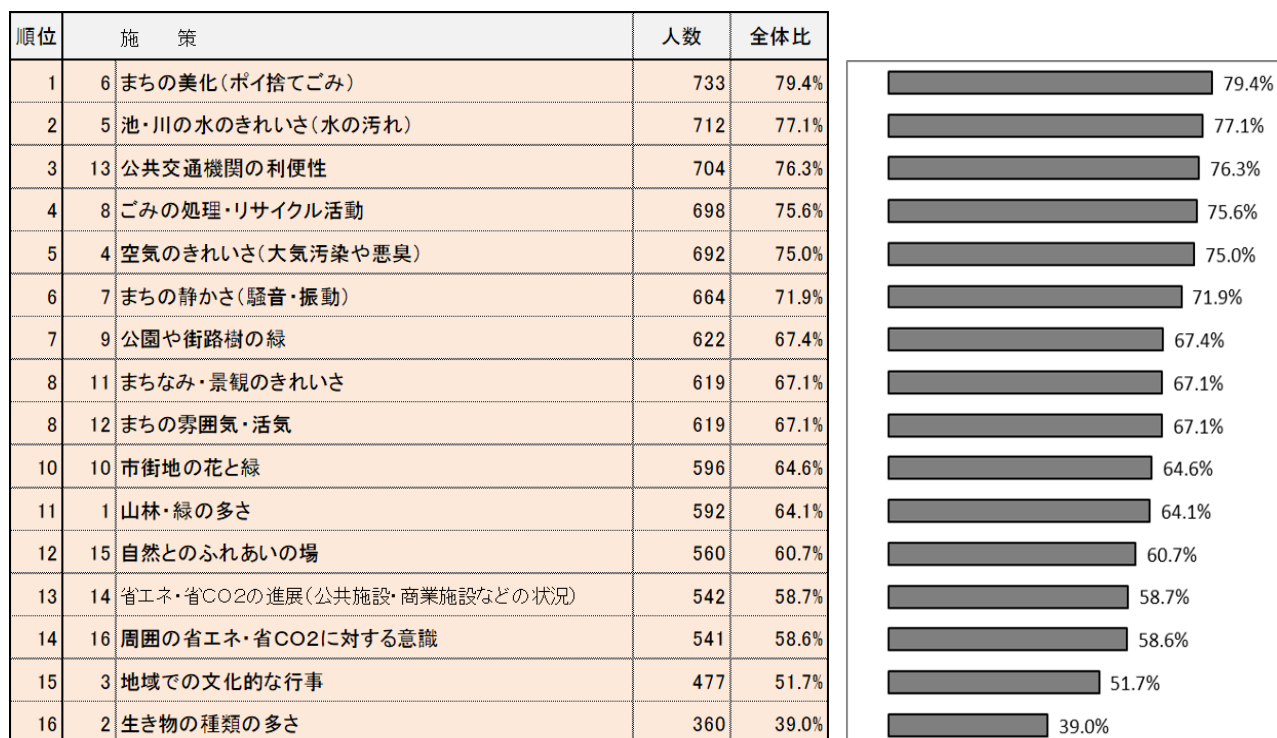


(2) 環境についての重要度

問3 今後の重要度について

重要度は、「重要である」「どちらかといえば重要」と答えた人の全回答者数に対する割合で、何%の人がその施策に対して、今後重要であると答えているかを示しています。上位6項目は前回と同じ項目となっていて、最も多かった項目は「まちの美化（ポイ捨てごみ）」、最も少なかった項目は「生き物の種類の多さ」でした。

環境についての重要度

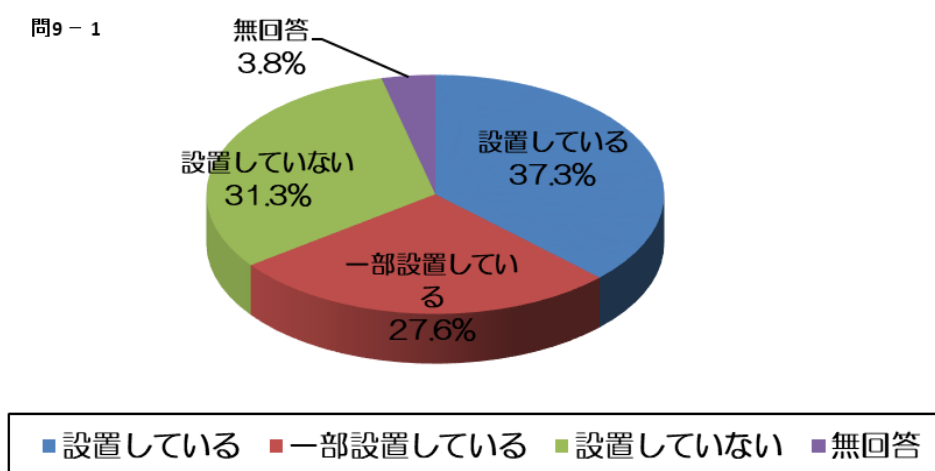


8. 住宅用火災警報器について ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

奈良県広域消防組合火災予防条例により、住まいの住宅の「寝室」「階段（寝室が 2 階以上の階にある場合）」に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。問 9 では、住宅用火災警報器の設置状況についてお聞きしました。

問 9 - (1) 条例により住宅用火災警報器の設置が義務付けられている住宅の部分全てに住宅用火災警報器が設置されていますか。

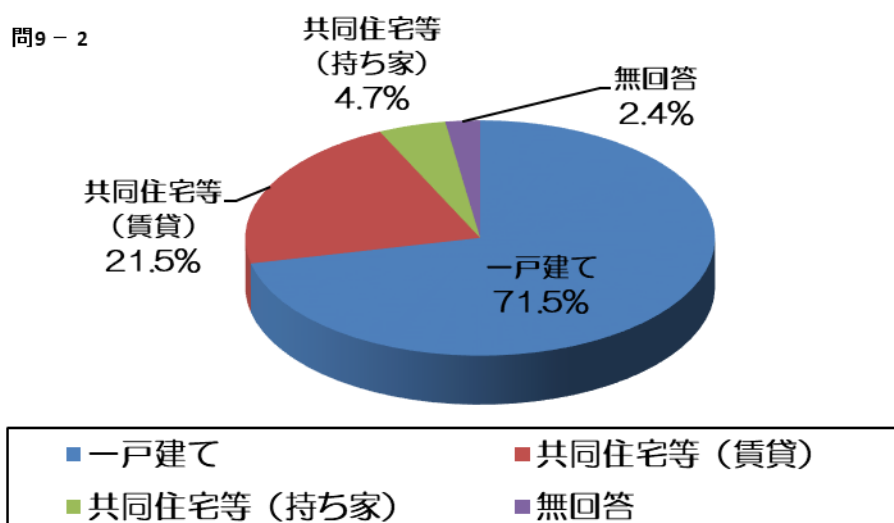
結果は以下の通りです。「全てに設置している」という回答は、37.3%でした。



問 9 - (2) お住まいの住宅は、次のうちどれに該当しますか。

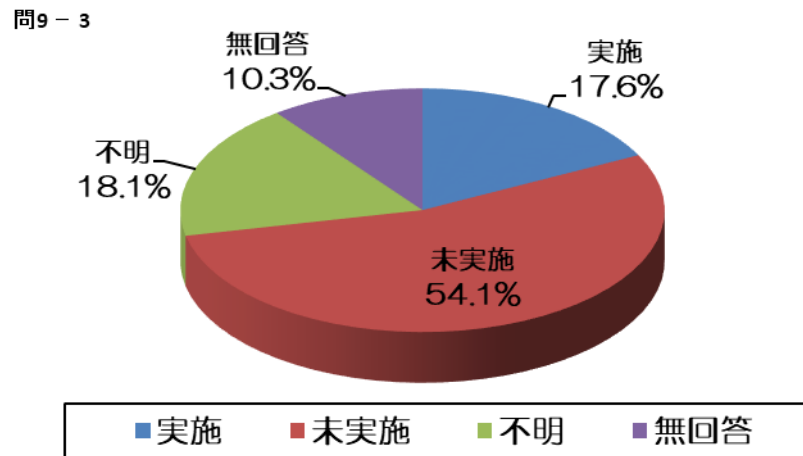
1. 一戸建て 2. 共同住宅等（賃貸） 3. 共同住宅等（持ち家）

結果は以下の通りです。約 7 割の方は、「一戸建て」で、次に多かったのは「賃貸の共同住宅」でした。



問 9 - (3) 最近半年間に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか。

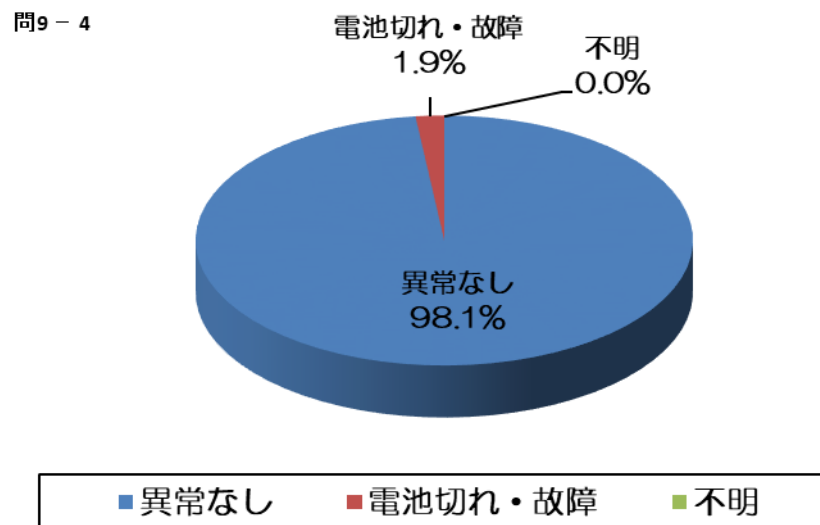
結果は以下の通りです。「未実施」という回答が過半数を占めています



問 9 - (4) 作動確認の結果はどうでしたか。

※問9 - (3) で「1.実施」を選ばれた方を対象とした設問

結果は以下の通りです。



自由意見

市への意見・提案として寄せられた回答の中から、政策体系上の章（分野）・内容別に代表的なものを抜粋して、市の対応方針と共に掲載しています。201名の方からご意見等をいただき、複数の分野にわたる意見については分割しているため、総件数は287件でした。

原則、原文のとおり掲載していますが、個人等を特定する記述や長文などについては、一部修正しています。

章（分野）	内容（キーワード）	件数
1 文化に触れ心豊かにたくましくいきるまち	(1) 教育	12
	(2) 生涯学習・文化・スポーツ	13
	(3) 人権	0
2 生涯いきいき暮らせるまち	(4) 医療	4
	(5) 子育て	18
	(6) 福祉・社会保障	11
3 にぎわいと活力のあるまち	(7) 農林業	8
	(8) 商工業・まちの活性化	32
	(9) 観光・イベント	4
4 環境を大切にしていけるまち	(10) ごみ・リサイクル	12
	(11) 環境・公害・美化	5
	(12) 公園・憩いの場	21
	(13) 河川環境整備	7
5 安全で快適なまち	(14) 防災	4
	(15) 救急	0
	(16) 交通安全	4
	(17) 防犯	4
	(18) まちづくり計画・景観	3
	(19) 上下水道	5
	(20) 公共交通機関等	25
	(21) 道路整備・バリアフリー	36
6 みんなでつくる開かれたまち	(22) 情報提供・広報	10
	(23) ボランティア	2
	(24) 行財政運営	3
	(25) 市職員・市民サービス	12
	(26) 市議会議員	7
7 その他	(27) まちづくり全般	10
	(28) アンケート	11
	(29) その他	4
合 計		287

▶マーク以下…市の方針について述べています。

1) 文化に触れ心豊かにたくましく生きるまち

教育 <12件>

■小学生の修学旅行が広島って、今時ありえないです。もっと楽しいことをさせてあげて下さい。

(山の辺・30代女性)

▶修学旅行は、学校内で得難い学習を行う機会として、日常における教科等と関連づけながら自然保護や文化財尊重等の態度を育成することを目的に実施しています。また、日程に体験的・レクリエーション的な内容を盛り込むなどの工夫をしています。

■福住小学校では、英語教育に力を入れているとのことですが、内容が全く不透明で分らない。学校公開日(月に1度)などを設けて、地域へ情報を発信していくべきだと思う。

(福住・30代)

▶福住小学校のホームページやオープンスクール等で情報を発信しておりますが、これからも、より積極的に情報を発信して参ります。

■教育現場で教員が不足している。支援が必要な子供たちが増加している中で専門のスキルを持った教員の育成や専門員として定着させていく必要性を感じています。教育現場にも、STやOT、臨床心理など多方面の導入があれば良いと思います。(朝和・40代女性)

▶市内の小中学校には定期的にスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等が巡回し、保護者や児童生徒のカウンセリングを行い、必要に応じて関係機関との連携を図っております。

■天理市で子供を安心して育てられるように、通学路の安全を要望します。(前栽・30代男性)

▶天理市では、「天理市通学路交通安全プログラム」を策定し、それに基づき、県土木や国道事務所、警察及び市の関係機関等が集まっての「天理市通学路安全推進会議」を年二回開催して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っております。

■公立幼稚園で車送迎不可、しかも園バスもないのはおかしい。バス運行が無理なら駐車場作るべき。雨の日など園児を連れて行く大変さをもっと理解してもらいたい。(前栽・30代女性)

▶幼稚園では徒歩登園により、園児が四季の自然に触れることや、親子で話す時間を持つことを大切にしています。また、園児の足腰の発育や小学校通学に向けた体作りにもなりますので、徒歩通園についてご理解願います。

生涯学習・文化・スポーツ <13件>

■長柄の体育館は老朽化で空調もなし、天理市民が使える施設の充実が急務です。

(柳本・30代女性)

▶平成29年12月より、市立総合体育館内の一部にしまして、改装工事を着工いたしております。今回の改装工事につきましては、一部老朽部の改装及びボルダリング施設の新設やメインアリーナのバージョンアップ等を盛り込んでおります。空調設備につきましては予算の都合上今回の工事内容からは見送らせていただきましたが、多くの天理市民の方々が利用しやすいよう工夫しておりますので、ご期待ください。

- 市が運営するトレーニングジムや運動施設を充実させるべきだと思う。(二階堂・20代男性)
 - ▶天理市内には9か所の体育施設があります。長柄運動公園にある、市立総合体育館内にはトレーニングジム(H29年4月1日新マシン導入済)もありますので、是非ご活用ください。詳細は天理市HPの天理市体育施設案内をご覧ください。
- 自由に使えるグラウンドを教えてほしい。(丹波市・20代男性)
 - ▶空き状況にもよりますが、事前にご予約いただければ、天理健民運動場・二階堂運動場・天理ダム運動場・白川ダム運動場・福住運動場の5つのグラウンドが無料で利用いただけます。詳細は天理市HP内の天理市体育施設案内をご覧ください。
- 西乗鞍古墳が荒れ果ててしまって、通るたびに残念です。市で何とかならないものなのでしょうか。歴史的な遺産が理解ない人に利用されている事にある種の切なさを感じます。(丹波市・50代男性)
 - ▶西乗鞍古墳は国の史跡に追加指定するよう国の文化審議会が答申をおこない、平成30年2月13日付で国史跡に指定されました。西乗鞍古墳の保存と活用にむけた具体的な方法については今後検討してまいります。
- 図書館の本が全然楽しくない。転勤でいろいろな町の図書館に行きましたが、一番いけない。本もすごくかたよった傾向のものが多し、古い。暗い。利用者も少ない。もっとよその図書館を知って改善して下さい。返却ポストの数が少ない。(山の辺・30代女性)
 - ▶今後も多くの方に利用していただけるよう、様々な新刊情報や利用者の要望を勘案し、蔵書構築に努めてまいりたいと考えています。また、図書館で借りた図書・雑誌は、本館と天理駅前の返却ポストの他、市立公民館の事務所窓口でも返却していただけます。

2) 生涯いきいき暮らせるまち

医療・健康 <4件>

- 病気や要介護にならない様に体力づくりに力を入れて欲しい。(井戸堂・60代)
 - ▶介護予防の観点から、市内のリハビリ職が考案された介護予防体操＝STEP体操を市民の力で市内のすべての高齢者の間で広めるため、介護予防リーダーを育成し取り組みを進めています。病気予防の観点からは、若い時期からの運動習慣をつけてもらえるように自主活動の運動グループの紹介などを進めています。
- 天理市立病院がなくなったのは、とてもとても残念に思います。お医者さんと看護師さんも素晴らしく入院も安心してできたのに。メディカルセンターは診察、検診、検査しかできなく、異常があれば、どこかの病院を紹介される。市の病院がなくてよろしいのでしょうか。(朝和・60代女性)
 - ▶市立メディカルセンターは、内科・外科・婦人科・小児科の診療科で運営しております。市内に総合病院が2つあることから、メディカルセンターは予防医療の推進をするために、健診の充実を目指しております。

子育て <18件>

- 天理市で子供を安心して育てられるように、医療に関する費用の無料(中学卒業くらいまで)を要望します。(前栽・30代男性)
 - 天理市では、出生した時から中学生までの方が、健康保険証を使って病院にかかったときの

- ▶自己負担分に対する助成を行っています。小中学生の通院について、一医療機関ひと月1,000 円の一部負担が必要になりますが、これ以外については一部負担が無く、実質的な医療費の無償化が実現しています。詳細は、保険医療課福祉医療係にお尋ねください。

■子供の貧困についてどのように対策しているのか気になります。特に食べ物(十分に食べられない子どもがいる等)のことについて。最近子ども食堂など民間で行っている所がありますが、市の施設を利用しての子ども食堂はできないのでしょうか。しかし大体、普段から市の施設を上手に利用したり活用できる人というのは、本当の貧困で苦しんでいる人ではないのかもしれませんが。人に言えなくて、周囲に助けを求められないようなご家庭への手助けがしたいです。でも見た目にはわかりません。市で管理する情報が必要なのかも。(山の辺・30代)

- ▶こども食堂は、本市の民間有志によって、経済的・家庭的など様々な事情のある子どもたちだけでなく、様々な年齢の子どもたちや大人とも交流できる地域の居場所づくりとして進められ、会場として市の公民館をご利用いただいています。市内のこども食堂をつなぐ「天理こども食堂ネットワーク」(<https://tenri-kodomo.net>)も立ち上げられましたので、ご覧ください。一方で、社会福祉課では、子どもに限らず、生活にお困りの方の相談を受付けています。本人や家族の方が来庁されることが多いですが、近所の方や地域の民生委員さんから情報をいただき、訪問をすることもございます。地域の方を巻き込んだ連携体制をもって課題解決に向けた手助けができるように取り組んで参りたいと考えています。

■保育所の一時預かりの充実をお願いします。(朝和・60代男性)

- ▶一時預かり保育提供の場の充実を図る為、天理市内では保育施設11カ所のうち公立1カ所(南)及び、私立全園(朝和・柳本・ひまわり・カレス・前裁・すくすくKIDS広場)の合わせて7カ所の施設において一時預かり事業を実施しています。

■駅なか、駅周辺に授乳室やオムツ交換台を設置して欲しい。(井戸堂・30代女性)

- ▶天理駅ステーションストアの子育て支援スペース(ベビーコフン)に、授乳室・おむつ交換台を設置しておりますので、ご利用ください。

福祉・社会保障 <11件>

■生活保護を受ける基準を明確にしてほしい。元気な人、労働できる人も生活保護を受けている。意味が解らない。もっと調べる必要がある。受給者をもう一度見直してほしい。

(井戸堂・60代女性)

- ▶受給者については、都度現況の調査を行っています。受給者を決定するに当たっては、生活保護法の基準に基づき、その世帯に属する人の収入と、法で定める基準を基に決定しています。労働することが可能であると判断できれば市役所しごとセンターやハローワーク等を活用しながら早期に就労できるよう促しています。今後も、本人との面談、主治医の判断等も参考にしながら引き続き指導していきます。

■生活保護は、受けるべき人が受けているのか。不正受給のチェックはされているのか。

(前裁・50代)

- ▶生活保護受給者決定は、申請を受けたのち、申請者の生活実態や預貯金、保険、年金等の財産の有無について必ず調査を実施し、その上で決定しています。疑義が生じたり財産がみつければ受給できない旨判断もします。不正受給のチェックについては、毎年調査を実施し、それ以外にも、状況において都度調査を実施し、確認をしています。結果、不正受給の事実が判明すれば、返還等必要な手続きを行うと共に、しかるべき機関と連携し対応しています。

- 障害児の受け入れが不足しているように思うのですが、自閉など親が恥じる事なく医療を受けられるようにもっと広くこんなサービスがありますよ。こんな施設がありますよとアピールすべき。
(朝和・50代女性)

▶障害児が受けられるサービスについては、市役所ホームページからもご覧いただける「障害福祉のご案内」において周知しています。社会福祉課窓口では放課後等デイサービス事業所一覧も用意しており、受けられるサービスなどの情報提供をしておりますのでご相談ください。

- 障害者を抱えた家族は例外なく将来不安を抱えています。特に父娘の家庭となると日常生活でも社会に出た場合でもストレスを感じることが多々あります。現状なんとか毎日の生活を送ることができたとしても、保護者にもし故障が起きたとしたらとの不安に苛まれることがあります。病気や事故に遭わずとも年齢ともなればやがて子の面倒を見ることはできなくなります。施設入所もままならない今、どのような未来を思い描くべきかなかなか明瞭になるものがありません。
(柳本・20代女性)

▶障害をお持ちの方が地域で生活する上で困った事や不安があれば、社会福祉課の窓口または市が指定をしている指定特定相談支援事業所が相談に応じます。当事者や家族の状況を踏まえ、ホームヘルプの利用や通所サービスの利用等について、適切なサービスを受けていただくことで地域生活の不安を軽減できるよう支援していきます。

3) にぎわいと活力のあるまち

農林業 <8件>

- 田原本に道の駅が奈良交通と田原本町で運営されます。新聞にも取り上げられたので出荷したいと頼みましたが、町民だけで運営しますと断られました。自分の作った天理産の野菜を販売して頂ける所が欲しいです。(朝和・50代女性)

▶市内においてもJAならけん様主体による天理ほのぼの市開催やAコープファーマーズ櫛本東店様での販売、また、柳本マルシェのような地域主体による定期直売市も行われております。本市では天理駅前広場にてコフフンマルシェを毎月第2・4日曜日に開催し、販売の機会を設けておりますのでご活用いただければ幸いです。

- 柿畑をもっと保全援助すべきである。(60代)

▶高齢化や担い手不足から廃園や放置園が見受けられるようになってきました。このような課題に対応するよう柿生産の新たな担い手の確保に努めるとともに、重労働の負荷がかかる柿の実の生産から作業労力が軽減される柿の葉を活用した取り組みを柿の葉寿司メーカー等と連携して推進するなどにより周辺の農業環境を守り、景観保全にも努めております。

- 近年 野生動物(イノシシ、シカ、カラス、野良ねこ、野良犬)が山から里へおりてきて、田畑を荒らす。農作物の被害、経済的損失は計り知れない。そして何よりも人的被害を大変心配致しております。市として対策を考えておられる事があれば是非ともお知らせ下さい。

(朝和・60代男性)

▶鳥獣害による農作物の被害、家屋侵入など被害が拡大しつつあるなか、不安をお持ちと察します。イノシシ・シカについては猟友会による捕獲数の増加に向けた集中駆除の実施や、農作物被害のための電気柵の設置補助などを継続して行っております。また、サルの発見連絡時には天理警察署と情報を共有し、現場確認を行うなど対策をしております。今後も継続し

て猟友会ならびに天理警察署等の関係機関と密に連携した活動を行うとともに情報提供等の啓発活動を行っていきたいと考えます。

■（耕作放棄地について）耕作放棄でなく個人責任放棄の状態について、市の指導は期待できないのか。（山の辺・60代男性）

■この辺りの田畑は小さく、貸し手、借り手のアンマッチが多く、耕作放棄地が目立つようになってきた。さしあたっては、すぐにでもできることは、管理のできない地主から若干の管理料をいただき、市より不足分を補助し、各町の区長に相談して村の責任で管理してもらうことにすればすぐ実施できると思う。（朝和・70代以上男性）

▶放棄地の所有者に対しまして、農地を適正に管理するよう文書や電話でお願いしております。また、今後の農地の管理方法については所有者の意向・方針などをお尋ねし、自ら管理できない場合は、県の農地中間管理機構（なら担い手・農地サポートセンター）へ貸し付けるよう指導しております。また、地域の今後どのように管理し、農業の担い手へ繋げていくかにつきまして、今年度より新設された「農地利用最適化推進委員」を中心に、市と連携しながら放棄地の発生防止・解消など農地利用の最適化の推進に努めてまいります。

商工業・まちの活性化 <32件>

■天理本通りを活性化して欲しい。（山の辺・10代男性）

▶駅前で創出されたにぎわいを商店街に誘導するため、「ミュージックストリート」「アートストリート」といった誘客イベントを開催するなど市商工会はじめ、商工連盟、商店街の方々と構築しているところです。また、天理市商工会と連携し、新規創業者を支援する「創業支援セミナー」や「チャレンジショップ事業」を行い、新規店舗の増加を図っていきます。

■空き家の商店などへの活用補助があればより活性化がすすめられるのではないかと。（前栽・40代女性）

▶本市の企業立地支援制度は、旧制度と比較して大幅に金額要件を下げ、対象業種も拡大し、空き店舗等へ出店される中小事業者にも活用いただける制度となっております。また、天理市商工会と連携し、新規創業者を支援する「創業支援セミナー」や「チャレンジショップ事業」を行い、新規店舗の増加を図っていきます。

■近くにスーパーがなくて困っている。（朝和・60代女性）

■歩いて買い物するところがない。大型スーパーは遠い。（朝和・60代女性）

▶郊外型の大型店舗が主流となったことにより、住民の皆様は不便を感じられていると思います。そこで平成29年11月に市民生活協同組合ならコープ様と、買い物が困難になっている住民の皆さんの生活機能維持に関する連携協定を結び、これにより、買い物困難者に対するサポート体制を強化し、安心して暮らし続けられる地域づくりを官民連携によりめざします。現在は限られた校区でのサポートとなっておりますが、さらに拡充をしてもらえるよう要望を出しているところです。また、天理市企業立地支援条例により、他市よりも手厚い制度をPRし、スーパー等企業誘致を推進していきます。

■積極的に企業を誘致し、働く場をつくる、税収を増やす等に取り組む事が重要である。

（前栽・70代以上）

▶本市では、平成27年1月に「天理市工場等誘致条例」を「天理市企業立地支援条例」に改め、事業者の市内での新設等に対して、県内各市と比較しても充実した優遇制度を用意しています。本市での企業進出が魅力的であると考えてもらえるよう奈良県主催の企業立地セミナー等に参加し、本市及び条例等による優遇制度をPRし企業誘致を推進していきます。

- 商工業を発展させ、活性化することがとても大事であるように思います。起業者（企業）を誘致し、商店街を復活させてほしいです。起業セミナーなどをされるのはどうでしょうか。

（前栽・30代男性）

- ▶起業者の支援のため、「創業支援セミナー」を天理市商工会が主となり実施しています。セミナー卒業後は起業のための前準備として「チャレンジショップ事業」も進めており、市内での起業、商店街での起業につながる施策を今後も推進していきます。

観光・イベント <4件>

- 駅前がきれいになっていますが観光面がもっと充実できればと思うのですが、よろしくお願い致します。（前栽・60代女性）

- ▶天理駅前広場のみならず、山の辺の道の休憩施設かつ情報発信施設である「天理市トレイルセンター」も同時期にリニューアルオープンし、これまで以上に機能が強化されました。また、ハード整備にとどまらず、駅前とトレイルセンターではそれぞれノルディックポールの無料レンタルを、駅前ではクロスバイクのレンタルが開始され、単に「歩く観光」だけではなく、巡り方の選択肢を増やすことで、市内を今まで以上に広く巡って頂けるような仕組みをつくっています。駅前の整備を単なる点で終わらせることなく、山の辺の道を中心とした各地へ巡って頂くきっかけや仕組みづくりを行っているところであり、今後もより一層の充実を図っていく予定です。

4) 環境を大切にしていこう

ごみ・リサイクル <12件>

- 新リサイクルセンター設置の計画及び進捗状況を分かりやすく聞きたい。

（前栽・70代以上男性）

- ▶粗大・リサイクル施設については、現在、焼却施設を含め奈良県条例による環境影響評価を平成31年度までの4年間実施しています。また、環境影響評価と平行して平成28年度末に「施設整備基本計画」を策定し、新ごみ処理施設の基本方針を定め、この基本方針を踏まえ、昨年6月から有識者及び地元代表等による「新ごみ処理施設整備検討委員会」を設置し、新ごみ処理施設の基礎となる施設の処理能力、処理方法、排ガス等有害物質の自主規制値、併設する啓発施設等の基本仕様の策定を行い来年3月に答申を頂く予定です。今後は、焼却施設同様に平成36年2月の稼働を目標として事業を進めて参ります。

- 大型ゴミの手続きが面倒。（櫛本・40代男性）

- ▶以前は粗大ごみの集積場にごみがあふれ、道路にはみ出したり、違反ごみが出されていました。また、ごみを勝手に持ち去る業者も多数あったため、平成24年10月より現在のリクエスト収集方式に変更いたしました。ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

- 蛍光灯のリクエスト収集をやめてほしい。（丹波市・50代男性）

- ▶蛍光灯は小さな衝撃でも簡単に割れてしまいます。その際、飛び散るガラス片や、内部に含まれている水銀がとても有害であり、一般のごみと合わせて集積場に出されますと危険があるので、個別にリクエスト収集を行っております。ご理解、ご協力の程をお願いいたします。なお、リクエスト収集では、少量の蛍光灯でも承りますので、お気軽にお申込みください。

公園・憩いの場 <21件>

■天理駅前公園の遊具が使いにくい。デザイン優先で使い勝手が二の次（すべり台がひどい）。白すぎて目がチラチラして段差が分らない（危険）。（前栽・40代）

▶天理駅前広場コフフン内にございます滑り台・ブランコ等の遊具については、全国各地の大型商業施設等でも導入され、品質・安全管理をされているメーカー品を使用しております。比較的角が丸い遊具を取り入れており、通常の遊び方で使用している限り、危険なものとは考えておりませんが、スタッフが危険な遊び方をしている子どもを見つけた際は、注意喚起等を行っています。広場内の白い段差につきましては、ドット状の模様をつけ、視覚的に段差を認識できるよう対策を行い、ステージまわりにはバリカー等を設置し、安全に通行していただけるよう転落防止策を講じております。

■天理駅前には整備されたが、その他の公園（特に市街地）の整備整備が不十分、徒歩、自転車等で気軽に行く公園が少ない。（丹波市・60代男性）

▶現在、新しい都市公園の建設計画を持っておりませんが、公園施設長寿命化計画に基づき、安心・安全な公園施設整備に努めているところです。既存の公園をより良くできるよう努めてまいります。また、今年度、田井庄池公園の整備工事を行いましたので、是非、ご利用いただければと思います。

■公園の施設は一度、破損、いたずら書きをされると急速に老朽化が進み、公園利用者も減ります。公園のトイレなど、常に美しく、また、不審者が住みつくケースもありますので、巡回パトロールで明るい公園を維持してください。（櫛本・60代男性）

▶順次、巡回を行い、砂場や水道等、公園の状況を把握し、管理に努めてまいります。

河川環境整備 <7件>

■当方は庵治町の青垣自治会です。この地に居住して40年弱になります。これまでに幾度かの水害に見舞われました。原因は寺川の水位が上がるのと、その影響で普段は排水路として機能している水路が逆流する事にあるらしいのです。今月23日の豪雨時には現在建設中の調整水槽を開放し雨水を流入させたいらしいのですが、結局水害となってしまいました。青垣自治会も高齢化してまいりました。我が家に於きましても認知症による運動機能の低下により自宅2階への避難すら出来ない状況となってきております。床上浸水になれば低体温症等による命の危険も覚悟しなければならないと感じたところでした。河川改修か排水路の新設等による水害の回避を切望するものです。（二階堂・60代）

▶台風 21 号により、奈良県においても想定以上の豪雨が降り大和川をはじめ寺川も危険水位に達し、広域で災害が発生しました。奈良県が建設中の調整池も満水になったと報告を受けております。ご指摘のように下流河川の逆流により排水路が溢れている状況の中で、今後、大和川工事事務所（国）や奈良県とも連携・協議し、河川の改修等を考えながら水害の軽減を図っていきたいと思います。

5) 安全で快適なまち

防災 <4件>

■以前他府県に住んでいました。防災の日は、職場・学校・地域全てが同じタイミングで防災訓練をしました。大きな地震に備えてのものでしたが、職場から学校へ子供を引き取りに行く。住民の避難（けが人も用意）。職場・業種ごとの対策を実行しました。対策を立てておくのと実際にやってみるのとでは違うものです。天理市の防災はリアリティが足りないと感じます。

(前裁・40代女性)

▶奈良県では、毎年7月10日を地震防災の日と定めて、「ナラ・シェイクアウト」という地震を想定した防災訓練を実施しています。同じ時間に奈良県下一斉に地震から身を守る行動を1分間行うものです。この訓練に引き続き「プラスワン」として避難訓練などを学校や地域で行うことも推奨し、天理市もこの訓練を実施しています。今後も防災意識の啓発等を行い、よりリアリティのある防災訓練につなげていきたいと考えております。

■町内に避難場所の貼り紙くらいはしておいた方が良くはないでしょうか。

(前裁・40代女性)

■地震等の災害時に各町の方の避難所を示していただきたいです。

(前裁・70代以上)

▶避難場所については、平成29年3月に全戸配布しました「総合防災マップ」に「指定避難所」及び「指定緊急避難場所」を掲載しております。「指定避難所」は避難生活を行う公的な施設のことで、「指定緊急避難場所」は災害直後に一時的に避難する公的な施設又は場所(公園・広場)のことです。ただし、すべての指定避難所及び指定緊急避難場所がすべての災害の種類(地震、水害、火災など)に対応している訳ではありません。また、公園・広場以外の施設は、安全確認が必要な場合もありますので、市からお知らせをして開設しますので、必ずご確認のうえ避難をお願いします。災害時の避難者は市民に限らず、就労者、通行者、旅行者なども含まれることや前述の理由から、どこへ避難しなければならないという決まりはありません。ご自宅から近隣の指定避難所又は指定緊急避難場所に加えて、それぞれの状況やご事情に応じて、予め避難しようとするところを複数候補に挙げ、避難経路もそれぞれ複数想定・確認しておき、避難に備えていただきますようお願いいたします。

交通安全 <4件>

■自転車などをその人達が乗ってる時に3人とかに広がって道を走ってるのがよく見かけます。歩道を歩いている小学生とか私達にぶつかったりするので危ないと思います。どうにかありませんか？それに車道をよこぎって自転車を運転してるのでそれも車を運転してる者には迷惑です。

(前裁・40代女性)

▶天理警察署や交通安全協会等のボランティア団体と連携して、本通り商店街において、自転車安全利用の街頭啓発活動を実施しています。今後も引き続き、自転車利用者に対して注意喚起等を行っていきます。

防犯 <4件>

■主要道路付近だけでも防犯カメラを増やして下さい。カメラがあるだけでも未然に防ぐ犯罪があると思うので…。(丹波市・40代女性)

▶現在、市内の通学路を中心に防犯カメラの設置を行っています。また、一般企業の協力のもと市内各所に防犯カメラ設置をしていただいております。これからも、防犯カメラ設置に関して調整を図っていきます。

■街灯が設置されているのに点灯していないのが多数あります。暗いイメージの街が一層暗く感じられ防犯上どうかと思います。(前裁・70代以上)

▶現在、防犯灯の設置及び管理については、自治会等で行っていただいております。自治会を対象に防犯灯設置補助を行っており、広報誌やホームページを通じて周知を図っております。

上下水道 <5件>

■上下水道料金が高すぎる。(山の辺・50代女性)

▶各市町村の水道事業は、独立採算制を原則としており、主にお客様からの料金収入によっ

て事業を運営しています。市町村によって、地域ごとに水源の種類や水質、人口、事業規模、地理的条件などが違うため、水道水の製造及び給水に要する費用や施設の維持管理に要する費用（原価）が異なり、水道料金に地域差が生じることになります。上下水道局では、市民の皆様が大切に水道水をご使用いただいていることを認識し、今後も、水源の有効活用やコスト削減等に加えて計画的な施設更新を実施することで、現行の料金を少しでも長く維持しつつ、安全で安定した水の供給に努めてまいりますのでご理解とご協力をお願いします。

■水がきれいか不安である。（山の辺・60代女性）

- ▶水道水の安全性を、十分確保するために、国で定められた水質基準に基づき検査を実施しています。検査項目として、①水道法で義務付けられている水質基準項目②将来にわたり水道水の安全性確保等に万全を期する見地から定められた水質管理目標設定項目③より安全で良質であることを確認するために天理市独自で行う水質検査項目が定められています。

公共交通機関等 〈25件〉

■鉄道の本数をもう少し増やして公共交通機関の利便性を図ると集客数も増え、企業や商業も活性化し、税収も増えることと思うのですが。鉄道の利便性の悪さが眠っている土地の開発につながらないのではないかと考えます。（櫛本・50代女性）

- ▶全国的な人口減少により、公共交通の利用が減少している中、鉄道会社やバス会社は、現在運行している路線をいかに維持していくかという課題を抱えている状況です。増便等についてJR・近畿日本鉄道株式会社へ要望していますが、現在の鉄道の利用状況では、直行便の運行や増便はかなり難しいという回答をいただいています。

■いちょう号、最近よく見かけますが、三昧田町にはない。いちょう号にルート・本数をもっと増やして下さい。（朝和・60代女性）

- ▶コミュニティバスについては、鉄道駅や民営のバス停から概ね半径 700m以上離れている公共交通空白地帯を中心に運行させていただいております。三昧田町には既存のバス停留所がございますので、民間事業者との競合の問題から、運行はできない状況です。

■山の辺の道周辺は JR 長柄駅 天理駅 奈交バス停まで徒歩で行くのは困難です。いちょう号が利用できるように考えていただきたいと思います。（朝和・60代）

- ▶コミュニティバスに関しては、現在西部線と苅原線各 1 台ずつで運行していますが、市南部については、道幅の問題や民間事業者との競合の問題、予算上の問題等から、停留所の増設は難しい状況です。民間事業者との競合の問題がない地域については、デマンドタクシーで対応をさせていただいております。

■名阪側道の開通を受け、コミュニティバスの運行ルートを見直す。（前栽・60代男性）

- ▶現在の交通事業計画が平成 30 年度で終了しますので、平成 31 年度からの新しい事業計画の策定に伴い、全市的な運行ルートの見直しを行ってまいります。

■よく近鉄前栽駅を利用しますが、自転車置き場がきたなく、夜は暗くて見えづらく使いにくいです。雨が降る時は屋根が無いので特に困ります。（井戸堂・50代女性）

- ▶前栽駐輪場は、平日職員で整理等を行っており、またボランティアの方にもご協力をいただいております。現在前栽駐輪場には屋根を設置する計画はございませんが、防犯灯について LED に交換しているものもございます。ご不便をお掛けいたしますが、引き続きご

利用ください。

- 天理駅の自転車置き場はきれいで良いのですが、少しの時間の時使いにくいです。

(井戸堂・50代女性)

▶天理駅前地下駐輪場では、入庫から90分間無料とさせていただいております。案内及び誘導等には係員が対応させていただいておりますので、少しのお時間であってもどうぞ利用ください。

道路整備・バリアフリー <36件>

- 近鉄前栽駅前の階段はエレベーターがなく、駅員も一人であるため、車椅子の場合は駅を利用できない。(前栽・70代以上)

▶近畿日本鉄道株式会社により、国、県、市の交付金を活用して、前栽駅にエレベーターを設置することが決定されました。大規模な工事となりますので、工事期間が長くなることが想定されますが、ご理解・ご協力をお願いします。

- 道路、歩道のバリアフリー化をすすめて欲しいです。私は脚に障害があるため階段や段差があるととても困っています。(櫛本・30代)

▶道路の整備につきまは、バリアフリーを考慮した修繕工事を行っておりますが、市内全域となれば、補修の箇所はかなりありますので、今後も、自転車や歩行者が快適に利用できる道路補修整備を心がけてまいりたいと考えます。

- 計画道路は速やかに完成させて頂きたい。よろしくお願いいたします。(二階堂・50代男性)

▶早期の開通に向けて、補助金確保のために国・県に対し必要性を説明をし、積極的に交渉するなど、計画的に事業を進められるように努めてまいります。

6) みんなでつくる開かれたまち

情報提供・広報 <10件>

- もう少し早めの情報が欲しい。町から町へが手元に届いてからでは遅い時があります。日は過ぎているのですが、もう予定を入れてあったりして、せっかく楽しそうなイベントなのに行けなかったり、誘った友達と一緒に行けなかったり…。もったいない。(櫛本・30代女性)

▶広報紙は、毎月初めに手元に届けられるよう、月末に宅配業者が各自治会等の代表者に配布しています。基本的に発行月に開催、または申込み締切日のイベントを掲載しています。市ホームページへの掲載が早いイベントもありますのでご確認ください参加のご検討をお願いします。

- 子供向の公民館のイベントは、公民館新聞にくわしく書いてあるので(広報誌に入っていない月もあったので)毎月正しく入れてほしいです。他の公民館のイベントに参加する時は、ホームページで見てくださいと言われましたが、ホームページにはあまりのっていませんでした。毎月正しくのせてもらいたいです(他の公民館の新聞のことです。)。ホームページの位置も探すのに困りました。他の公民館のイベントや教室にも参加してみたいのでよろしくお願いします(私の町の公民館より他のところの方が楽しそうです。)(柳本・30代女性)

▶公民館だよりについては、漏れの無いように配布していますが、届かない場合は公民館にも置いてありますので、お手数ですがお申し出ください。またホームページでも、全館の公民館だよりを掲載していますが、掲載時期が遅れる場合もありましたので速やかに掲載できるよ

うにいたします。

- スマホを持っている人が多いので、市から郵送する情報をメールや防犯アプリのように通知してほしい。（朝和・４０代）

▶広報紙無料アプリ『マチイロ』により、スマートフォンから記事を読むことができるほか、必要とする情報をあらかじめカテゴリーで選択し、設定することで利用者が必要とする情報のプッシュ通知設定を行うことができますので、是非ご利用ください。※スマートフォン等で「マチイロ」を検索・ダウンロードしていただき、天理市広報紙「町から町へ」を設定してください。

- 市長のめざす市政づくりが見えない。（山の辺・７０代以上女性）

▶毎年、市議会定例会において市長が市政の展望と基本姿勢に関する方針を表明しています。その内容を天理市のホームページに掲載しています。今後とも市民の皆様に、市の現状やまちづくりの計画など分かりやすくご提供できるよう努めてまいります。また、平成 26 年度より各校区単位で市民の皆さんと市長が直接対話をしていただき、市政に関してのご意見をお聞きして、市政に対する市民の方の御理解を深めることを目的とする天理市タウンミーティングを実施しております。

ボランティア <2件>

- ボランティアの参加を町から町へで、もっと取り上げて欲しい。（山の辺・５０代）

▶現状では、その都度、各活動団体の募集記事を載せておりますが、今後としましては、ボランティア活動の紹介も含めまして関心や参加意欲が高まるように定期掲載を検討してまいります。

市職員・市民サービス <12件>

- 住民票、保健、介護の手続きが出来るよう各窓口を週１回夜間まであけてほしい。

（前栽・５０代）

▶本市では、繁忙期となる３月、４月において、窓口延長日を設け、夜間の手続きを行うことで対応しております。今後もより市民の方が便利になるように努力して参ります。

市議会議員 <7件>

- 市議会議員の数が多すぎる。（山の辺・６０代男性）

▶天理市議会では、議員定数について、数年来に渡り議題に上っておりました。市議会では、６月の定例会において、議員定数削減の条例案を議会より発議し、賛成多数により可決しました。これにより、平成 31 年執行予定の一般選挙より議員定数は「１８人」から「１６人」となります。議員定数は少なくなりますが、今後とも、市民の皆様のご意見、ご要望を市政に活かせるよう努力してまいります。

- 市議会だより（広報紙の改善について）内容もう少しポイントをしぼって分かりやすく。どの議員がどう発言したということよりも議案の何が議論されて、どうゆう結果となったのか等、簡潔に分かりやすくしてもらえないでしょうか。（二階堂・６０代）

議会だよりについては、これまでも「内容がわかりにくい」「字が多く読みにくい」といったご意見をいただいております。そこで、市議会では、より「わかりやすい」「読みやすい」「親しみやすい」議会だよりにしていく必要性を感じ、平成 28 年 3 月 1 日号より、新たに「まほろば」としてリニューアルをしました。さらに、平成 30 年 3 月 1 日号より、文字数を減らし、写真等を入れるなど、さらに読みやすい議会だよりを作成し、皆様にお届

- ▶けさせていただきました。議会だよりを通して市民の皆さまに、議会を少しでも身近に感じていただけるよう、よりよい広報紙づくりに努めてまいります。

7) その他

まちづくり全般 <10件>

■公民館条例を廃止し、地域包括の拠点として有効活用する。(前裁・60代男性)

- ▶公民館を若年層や子育て世代、地域づくりの拠点としてご利用いただくために運用規定の一部を見直し、現在は地域の皆様が会食をして親睦を深めるためにもご利用いただけるようになるなど多様な利用が可能となっています。さらに、平成30年度からは、公民館の管理運営に関する事務を市長の事務部局にて補助執行することになっており、市長の事務部局で実施する各種地域活性化事業との連携を一層強化し、多世代交流事業など地域づくりを充実させていきたいと考えています。

■若い世代が住み易いまちづくりをして市の人口を増やすことを考えるべきである。

(丹波市・70代以上男性)

- ▶若い世代を中心に、将来にわたって市民が安心して働き、希望に応じた結婚、出産、子育てをすることができる地域社会を構築する必要があり、本市では、平成27年10月に「天理市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の第1版を、平成28年3月には第2版を策定し、「これからも住み続けたいまち天理」に向けた取組をオール天理で進めているところです。

その他 <4件>

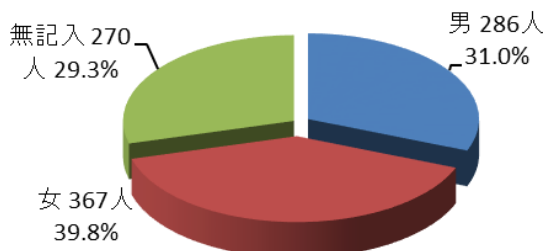
■住民税が高い。(前裁・20代女性)

- ▶天理市の個人住民税は、地方税法に定められている標準税率を採用しており、他市と比べて高いとは言えないと考えます。今後とも市税に対するご理解とご協力をお願いします。

男女別の割合

1. 回答者の属性

(1) 性別

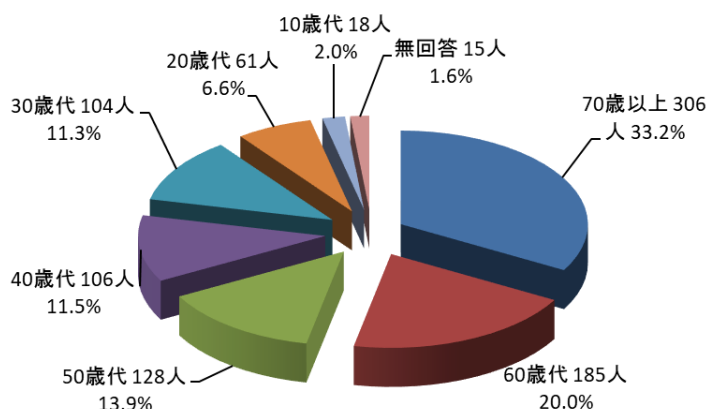


(2) 年齢

回答者の年齢は「70歳以上」が最も多く、次いで「60歳代」「50歳代」「40歳代」の順になっています。

年代	人数	構成比
10歳代	18	2.0%
20歳代	61	6.6%
30歳代	104	11.3%
40歳代	106	11.5%
50歳代	128	13.9%
60歳代	185	20.0%
70歳以上	306	33.2%
無回答	15	1.6%
合計	923人	100.0%

年齢別の割合

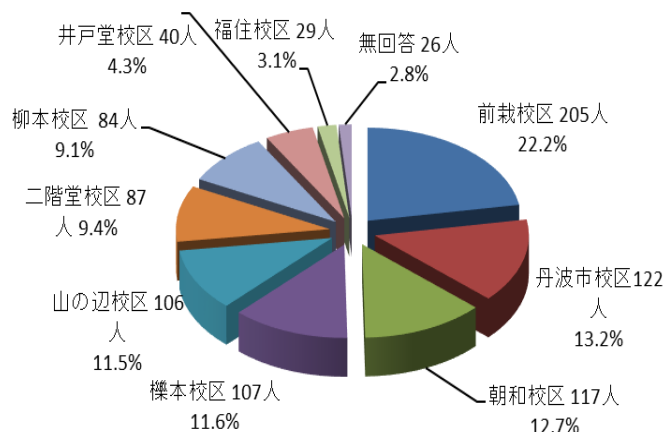


(3) 居住地域

回答が最も多かったのは「前栽校区」で22.2%、次いで「丹波市校区」「朝和校区」の順になっています。

校区名	人数	構成比
前栽校区	205	22.2%
丹波市校区	122	13.2%
朝和校区	117	12.7%
櫛本校区	107	11.6%
山の辺校区	106	11.5%
二階堂校区	87	9.4%
柳本校区	84	9.1%
井戸堂校区	40	4.3%
福住校区	29	3.1%
無回答	26	2.8%
合計	923人	100.0%

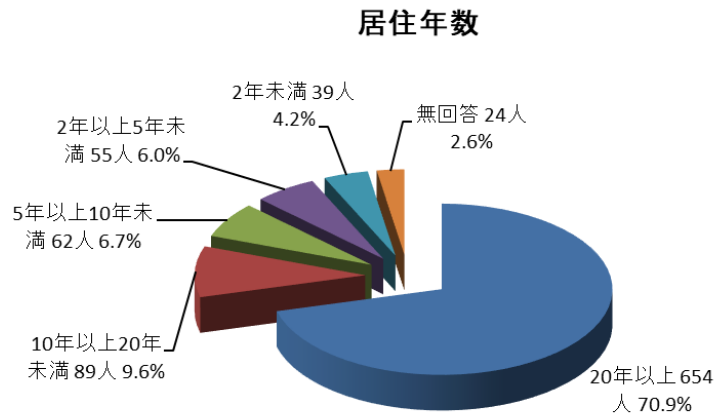
校区別居住地域の割合



(4) 居住年数

天理市に「20年以上」住んでいる方が最も多く70.9%で、「10年以上20年未満」の9.6%と合わせると、全体の80%以上を占めています。

	人数	構成比
20年以上	654人	70.9%
10年以上20年未満	89人	9.6%
5年以上10年未満	62人	6.7%
2年以上5年未満	55人	6.0%
2年未満	39人	4.2%
無回答	24人	2.6%
合計	923人	100.0%



<参考>

上記(1)～(4)は、有効回答数全体に占める回答者数の割合ですが、各グループごとの回答率は、以下の通りです。

小学校区	対象人数	回答者数	回答率
前栽校区	768人	205人	26.7 %
丹波市校区	400人	122人	30.5 %
朝和校区	367人	117人	31.9 %
山の辺校区	399人	106人	26.6 %
二階堂校区	300人	87人	29.0 %
柳本校区	216人	84人	38.9 %
櫛本校区	333人	107人	32.1 %
井戸堂校区	155人	40人	25.8 %
福住校区	62人	29人	46.8 %
無回答		26人	

年代	対象人数	回答者数	回答率
10歳代	143人	18人	12.6 %
20歳代	439人	61人	13.9 %
30歳代	427人	104人	24.4 %
40歳代	495人	106人	21.4 %
50歳代	398人	128人	32.2 %
60歳代	421人	185人	43.9 %
70歳以上	677人	306人	45.2 %
無回答		15人	

2. アンケート調査票

天理市政アンケート

◇◇あなたの声をお聴かせください◇◇

日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
天理市では、第5次総合計画に基づいて「つながり、にぎわい・未来を創造するまち」を目指してまちづくりに取り組んでいます。まちづくりを進めていくうえで、みなさまの市政に対するご意見、ご要望などをお聞きし、総合計画の進捗管理、施策の評価や改善など、今後の方向性を決める基礎資料として活用するために、毎年「市政アンケート調査」を行っています。

この調査票は、18歳以上の市民の方から無作為に選ばせていただいた3,000人の方にお送りしています。個人が特定されることや他の用途に使用されることは一切ありませんので、率直にお答えください。調査結果は、広報紙「町から町へ」や市のホームページ、図書館などを通じて平成30年2月頃に報告いたします。

お忙しいところお手数ですが、今後の市政運営のための大切な調査ですので、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成29年10月

天理市長 並河 健

1. 封筒のあて名の方ご本人がお答えください。ご記入できない場合は、ご家族や身近な方がご記入ください。
2. それぞれの質問について、あてはまる番号に○をつけてください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに期限までに郵便ポストにご投函ください。住所・氏名は記入不要です。

【提出期限】平成29年10月16日(月)

【問い合わせ】

市長公室 総合政策課行政経営係
電話：0743-63-1001（代表） FAX：0743-62-5016
E-mail：gyouseikei@city.tenri.nara.jp

問1 天理市の住みやすさについてどう思いますか？

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 住みやすい | 2 まあ住みやすい | 3 どちらともいえない |
| 4 やや住みにくい | 5 住みにくい | |

問2 市が進めてきた次の取り組みについて、日頃どのように感じていますか。
また、今後、積極的・重点的に取り組むべき重要な施策だと思いますか。「満足度」「今後の重要度」から、それぞれ1つ選んでください。

	満 足 度					今後の重要度				
	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要	あまり重要でない	重要ではない	
(記入例) 就学前の幼児教育の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
教 育 ・ 文 化										
1 就学前の幼児教育の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
2 小中学校の義務教育の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
3 障害をもつ子どもの特別支援教育体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
4 青少年の健全な育成	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
5 人権の尊重・人権の教育	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
6 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
7 教室や講座など多様な学習機会の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
8 スポーツに親しむ機会や施設の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
9 学校や地域での環境教育の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
10 芸術文化に親しむ催しや活動	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
11 歴史的な文化遺産の保存と活用	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
健 康 ・ 福 祉										
12 各種健診や相談などの健康づくり	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
13 休日応急診療など地域医療体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

1

	満 足 度					今後の重要度				
	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要	あまり重要でない	重要ではない	
14 高齢者の生活および自立の支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
15 介護予防・介護保険サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
16 障害者への支援体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
17 家庭における子育ての支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
18 保育サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
19 ボランティア活動・地域活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
20 社会保障制度の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
産 業 ・ 観 光 交 流										
21 企業誘致の促進や工業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
22 商店街の活性化など商業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
23 農業・林業の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
24 魅力ある観光の振興	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
25 国際交流活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
環 境										
26 ごみの処理、減量・再資源化の対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
27 公害などの環境汚染の防止対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
28 地球温暖化対策など環境の保全	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
29 公園・緑地など憩いの場の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
30 河川改修と河川環境の保全	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
都 市 基 盤										
31 耐震化の促進など防災体制の強化	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
32 消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
33 通学路の点検など交通安全対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
34 地域安全パトロールなどの防犯対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

2

	満 足 度					今後の重要度				
	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要	あまり重要でない	重要ではない	
35 消費トラブルへの適切な対応体制	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
36 適正な土地の利用の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
37 市街地の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
38 まちのバリアフリー化の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
39 天理らしい景観と歴史的風土の保存	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
40 良好な住環境の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
41 上水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
42 下水道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
43 道路の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
市民参画・行財政										
44 積極的な情報発信と情報公開	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
45 市民の市政参加など協働のまちづくり	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
46 ネットワークを活用した行政サービスの充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
47 地域活動・ボランティア活動の支援	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
48 財政の健全化・行財政改革の推進	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
49 職員の人材育成と組織改革	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

3

問3 天理市の環境について、どのように思いますか。「満足度」「今後の重要度」から、それぞれ1つ選んでください。

	満 足 度					今後の重要度				
	満足している	まあ満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である	重要である	どちらかといえば重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要ではない
(記入例) まちなみ・景観のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
1 山林・緑の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
2 生き物の種類の多さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
3 地域での文化的な行事	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
4 空気のきれいさ (大気汚染や悪臭)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
5 池・川の水のきれいさ (水の汚れ)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
6 まちの美化 (ポイ捨てごみ)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
7 まちの静かさ (騒音・振動)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
8 ごみの処理・リサイクル活動	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
9 公園や街路樹の緑	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
10 市街地の花と緑	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
11 まちなみ・景観のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
12 まちの雰囲気・活気	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
13 公共交通機関の利便性	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
14 省エネ・省 CO ₂ の進展 (公共施設・商業施設などの状況)	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
15 自然とのふれあいの場	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
16 周囲の省エネ・省 CO ₂ に対する意識	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

4

問4 天理市において、次のことについてどのように思いますか？

	そう思う	ええそう思う	どちらかといえない	どちらかといえぬ	そう思わない
1 若者(青年)の教育や就労についての相談体制が充実している	1	2	3	4	5
2 安心して医療を受けることができる	1	2	3	4	5
3 高齢になったときも安心して生活できる	1	2	3	4	5
4 公共交通機関が利用しやすい	1	2	3	4	5
5 広報紙「町から町へ」が役に立つ	1	2	3	4	5
6 情報発信・公開が積極的に行われている	1	2	3	4	5
7 広く市政に参加できる機会が保障されている	1	2	3	4	5
8 行政の経営が効率化されている	1	2	3	4	5
9 窓口における職員の対応に満足している	1	2	3	4	5
10 安心して子どもを産み育てられる	1	2	3	4	5

次の項目について、お答えください。

問5 現在、長期的な病気や障害を抱えていますか。

1. はい 2. いいえ

問6 日ごろから防災対策を行っていますか。

1. はい 2. いいえ

問7 災害時の緊急避難場所を知っていますか。

1. はい 2. いいえ

問8 この1年間に、何らかのボランティア活動に参加しましたか。

1. はい 2. いいえ

5

問9 住宅用火災警報器についてお聞きします

(1) 条例により住宅用火災警報器の設置が義務付けられている住宅の部分全てに住宅用火災警報器が設置されていますか。

【条例に基づき住宅用火災警報器の設置を義務付けられている住宅の部分】

- ・就寝の用に供する居室 (寝室・子ども部屋)
- ・階段 (寝室が2階以上の階にある場合)

1. 設置している (全部設置) 2. 一部設置している 3. 設置していない

(2) お住まいの住宅は、次のうちどれに該当しますか。

1. 一戸建て 2. 共同住宅等 (賃貸) 3. 共同住宅等 (持ち家)

(3) 最近半年間に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか。

1. 実施 2. 未実施 3. 不明

(4) 作動確認の結果はどうでしたか。

※ (3) で1を選ばれた方のみお答えください。

1. 異常なし 2. 電池切れ・故障 3. 不明

問10～11 略

問12 最後にあなた自身のことについてお答えください。

(1) 性 別	1. 男	2. 女		
(2) 年 齢 (平成29年9月1日現在)	1. 10歳代 4. 40歳代 7. 70歳以上	2. 20歳代 5. 50歳代	3. 30歳代 6. 60歳代	
(3) お住まいの校区 ※わからない場合は町名	1. 丹波市 5. 二階堂 9. 福住	2. 山の辺 6. 樺本 ※ (町)	3. 前栽 7. 柳本 8. 朝和	4. 井戸堂
(4) 天理市にお住まいになって何年になりますか。	1. 2年未満 2. 2年以上5年未満 3. 5年以上10年未満	4. 10年以上20年未満 5. 20年以上		

自由意見 市政やまちづくりなどに関してご意見・要望がありましたら、自由にご記入ください。
※ お寄せいただいたご意見については、担当部署で充分検討いたします。
代表的なご意見については、ホームページなどを通じて報告します。

意見の内容: 【 】 ※以下29項目よりお選びください。

①教育 ②生涯学習/文化/スポーツ ③人権 ④医療 ⑤子育て ⑥福祉/社会保障 ⑦農林業
⑧商業 ⑨まちの活性化 ⑩観光/イベント ⑪ごみ/リサイクル ⑫環境/公害/美化 ⑬公園/憩いの場
⑭河川/環境整備 ⑮防災 ⑯救急 ⑰交通安全 ⑱防犯 ⑲まちづくり計画/景観 ⑳上下水道
㉑公共交通機関等 ㉒道路整備/バリアフリー ㉓情報提供/広報 ㉔ボランティア ㉕行政財政運営
㉖市民サービス ㉗市議会 ㉘まちづくり全般 ㉙当アンケート内容 ㉚その他

ご協力ありがとうございました。

11

6